

沖縄県竹富町・長崎県対馬市友好都市協定締結 10 周年記念シンポジウム

# 島々の未来共創：竹富町・対馬市 友好 10 年の歩みと未来への絆



イベント詳細

7月4日(土) 13:00 ~ 17:45

対馬市交流センター 3 階

申込不要・途中参加自由

参加特典：竹富町特産の絶品”黒糖”プレゼント！

2つのテーマで考える島の未来

## 第1部：ヤマネコと自然が育んだ文化の未来

基調講演「人は生きものがない世界では生きていけない  
～地球規模での生物多様性の危機と保全～」

五箇 公一 氏

パネルディスカッション：「島民が繋ぐ自然と文化」

西表島の干立集落で、耕作放棄された水田の再生を通じ、イリオモテヤマネコやカンムリワシ等の生息地保全、稲作を中心した伝統文化の継承等に取り組む「イルンティ・フタデムラ」の長澤孝道氏を迎え、島民主体の自然・文化の保全と地域づくりの成果や課題を共有します。



五箇 公一 氏

1965年富山県生まれ。京都大学大学院修士課程修了。同年、宇部興産株式会社入社、農業研究部にて殺虫剤開発に従事。1996年、博士号取得。同年12月から国立環境研究所に転じ、現在は生物多様性領域特命研究員。専門は保全生態学、農業科学、ダニ学。著書『クワガタムシが語る生物多様性』（集英社）、『終わりなき侵略者との闘い』（小学館）、『これからの時代を生き抜くための生物学入門』（辰巳出版）など。



## 第2部：美しく豊かな海を守る

基調講演「生き物と自然を観る目を育ててくれた対馬と西表島  
～1,200キロ離れた2つの島が交流・連携する意義～」

杉原 薫 氏

パネルディスカッション：「島民が繋ぐ青い海」

世界自然遺産に登録された西表島の豊かな自然と伝統文化の保全、持続可能な観光の推進に取り組む「西表財団」の河合正憲氏を迎え、対馬市・竹富町の共通課題である海洋プラスチック汚染や藻場の減少、オーバーツーリズムの現状や対策を共有します。



杉原 薫 氏

1971年対馬市生まれ。茨城県つくば市在住。九州大学理学部地球惑星科学科卒業、東北大学大学院理学研究科中退。博士（理学）。福岡大学理学部、国立環境研究所生物・生態環境研究センター、筑波大学生命環境系などを経て、現在つくば市役所ジオパーク室専門員。専門はサンゴ礁の地質学・生態学。特に、造礁サンゴ（有藻性イシサンゴ類）の分類、第四紀～現在の造礁サンゴ・サンゴ礁の分布とその変遷をライフワークとする。



次の10年に向けた絆を深める、特別な一日を共に。

主催：対馬市・竹富町